

令和6年度世田谷区提案型協働事業

～応募要領～

市民提案型協働事業

事業名：マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ

2024年5月22日（二次選定会）

大坪義明



世田谷ポートランド都市文化交流協会

令和6年度世田谷区市民提案型協働事業	
項目	内容
団体名	世田谷ポートランド都市文化交流協会
事業名	マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ
協働する担当課	みどり政策課／庁舎管理担当課／都市計画課／ 公園緑地課 （本年度より）
事業の目的	本事業は、区民の「参加と協働」により、区のみどりを保全・創出するための活動であり、草の根のグリーンインフラ整備活動である。 量・質・協働の三位一体の行政方針である「世田谷みどり33」に則り、特に質の向上と協働の促進に資すべく、本事業を提案する。
事業の内容	本事業は、次の二つの部分から成る。 〈 マイクロ・コモンズ 〉 市民自らが管理・利活用する対象である、公有地として存在する地域の小規模な自然資源をマイクロ・コモンズ（以下、MCという。）と呼ぶ。 MC1＝公道の緑地帯／MC2＝小規模緑地・公園／MC3＝新庁舎の広場と屋上庭園 〈 スチュワードシップ 〉 上記のMCの共同管理制度を、欧米各都市の先進事例として知られる「スチュワードシップ制度」に倣ってこのように呼ぶこととし、その創設を目指す。

事業概要

本年度の主たる事業 (太字部分につき、 後ほど言及)	MC1：① 区道はっけんどおりでの試行開始 ② その他の活動団体・試行地の発掘 MC2：① 区立峰松緑地での管理・利活用に際し、年間行動計画・実施報告等の実践形式を整備する ② その他の活動団体・試行地の発掘 ③ 参考事例たる区立北烏山5丁目広場での活動のベンチマーク MC3：① 庁舎管理担当課との協働によるワークショップ開催 ② グリーンアップサイクル・プランターの研究（前年度試作物の品質・植物の生育状況の経過観察 ③ ベンチマーク対象としてのゴバイミドリ「里山ユニット」の性能調査 スチュワードシップ：研究の継続（ただし成果物の提出は次年度以降とする）
本事業が目指すもの	初年度に実施したシンポジウム〈グリーン・コミュニティの未来へ ～街の小さなみどりを市民の手で共治しよう！～〉において、基調講演を行った涌井史郎氏（世田谷ポートランド都市文化交流協会 前会長・現顧問）の持論は「グリーンインフラは入口・グリーン・コミュニティが出口」である。 グリーン・コミュニティとは「ウエルビーングでクリエイティビティに満ちた都市」像の謂いであり、「マイクロ・コモンズの創生はその第一歩」だとする。 当該事業はそのようなパースペクティブのもとに実施する。

グリーンインフラ Green Infrastructure

「グリーンインフラ(GI)」という用語が、日本で初めて公式に使用されたのは、国の「国土形成計画」の中でのことであり、2015年8月でした。世田谷区では、「みどりの基本計画」と「豪雨対策特別計画」(共に2018年4月)において、GIが初めて登場しました。このように、まだ比較的新しい言葉ではありますが、地球温暖化が進む今、大変重要な考え方です。

米国型 雨水流出抑制

植栽や土壌のもつ自然の仕組みを利用して、雨水の貯留・浸透、流出抑制、汚染物質の除去、地下水涵養などを行い、洪水などの対策にしようという考え方

雨庭・緑溝は典型的GI、ほかに雨水浸透には浸透管・浸透ます、貯留には貯留槽など。



区立シモキタ雨庭広場

EU型 生態系サービスの活用

自然や生態系がもたらす恵みを「生態系サービス」と呼び、社会の課題解決に役立てようとする考え方

右は世田谷の生物多様性戦略・生きものつながる世田谷プランに基づくガイドブックです。生態系サービスには、ヒートアイランド現象の緩和など、様々な効用があります。



どちらも大切・必要！

GIへの関心の高まりの背景 ➡ 気候変動(地球温暖化による激甚自然災害の多発)
グレイインフラの限界を知り、適応策としてGIを積極的に活用することが、グリーン・コミュニティの未来を切り拓く

グレイインフラ

道路・港湾・堤防など、コンクリートやアスファルトによる人工構造物に代表される従来型の社会基盤を指します。
グリーンインフラに比べて堅牢ですが、経年劣化が不可避・環境負荷が高い・高コストなどのデメリットがあり、GIとの適切な役割分担が望まれます。

緩和策と適応策

温室効果ガスの排出削減や吸収の対策が「緩和策」です。再生可能エネルギーの普及、植物によるCO2の吸収等が挙げられます。
これに対して、気候変動影響の軽減や、新たな気候条件を逆に利用する試みが「適応策」です。洪水危機管理や熱中症予防、生態系の保全等があります。

雨水流出抑制は、もちろん重要。だが…

生態系サービスの活用も、同じく重要。

多くの市民の生活に密着し
また
市民が参画しやすいのは、
こちらの側面
MCしかり。

適応策として、グリーンインフラの生態系サービスの活用機能を生かすことが重要！

次年度以降へ向けて…今年度事業の位置づけ

マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ
総仕上げ
記念イベント（？）

令和8年度

スチュワードシップ
素案策定

令和7年度

令和6年度

マイクロ・コモンズ
MC事例の開拓と実践
制度設計のための材料を集積

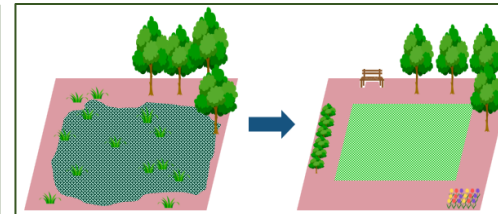
令和5年度

マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ
基盤の確立
初年度の集大成…シンポジウム

MC1



MC2



MC3



区道はっけんどおり(粕谷)での活動



当該公園管理事務所による整地が終了した現場



- ・昨年10月に実施したMC3ワークショップ参加者が、自宅付近の区道での活動を開始すべく近隣住民に呼びかけグループを結成
- ・本年に入り、みどり政策課に相談、まずは「みどりと花いっぱい協定」締結
- ・6月に区から苗の提供を受け植付～秋以降、対象地拡大を模索

小さく始めて大きく育てる…コーシャハイム千歳烏山内道路も、最初は3間幅の試行から開始

新規活動地・団体の発掘



・桜木清掃部は、都道補助128号線での活動のほか、近辺の公園での活動も続けており、MC2としての活動とするか、検討中

ベンチマーク対象：北烏山5丁目広場



・新設広場(整備中)での活動はMC的

活動中の峰松緑地は、年間計画と実績の対照・報告書式の整備など「管理」体制を整える

グリーンアップサイクル・プランター



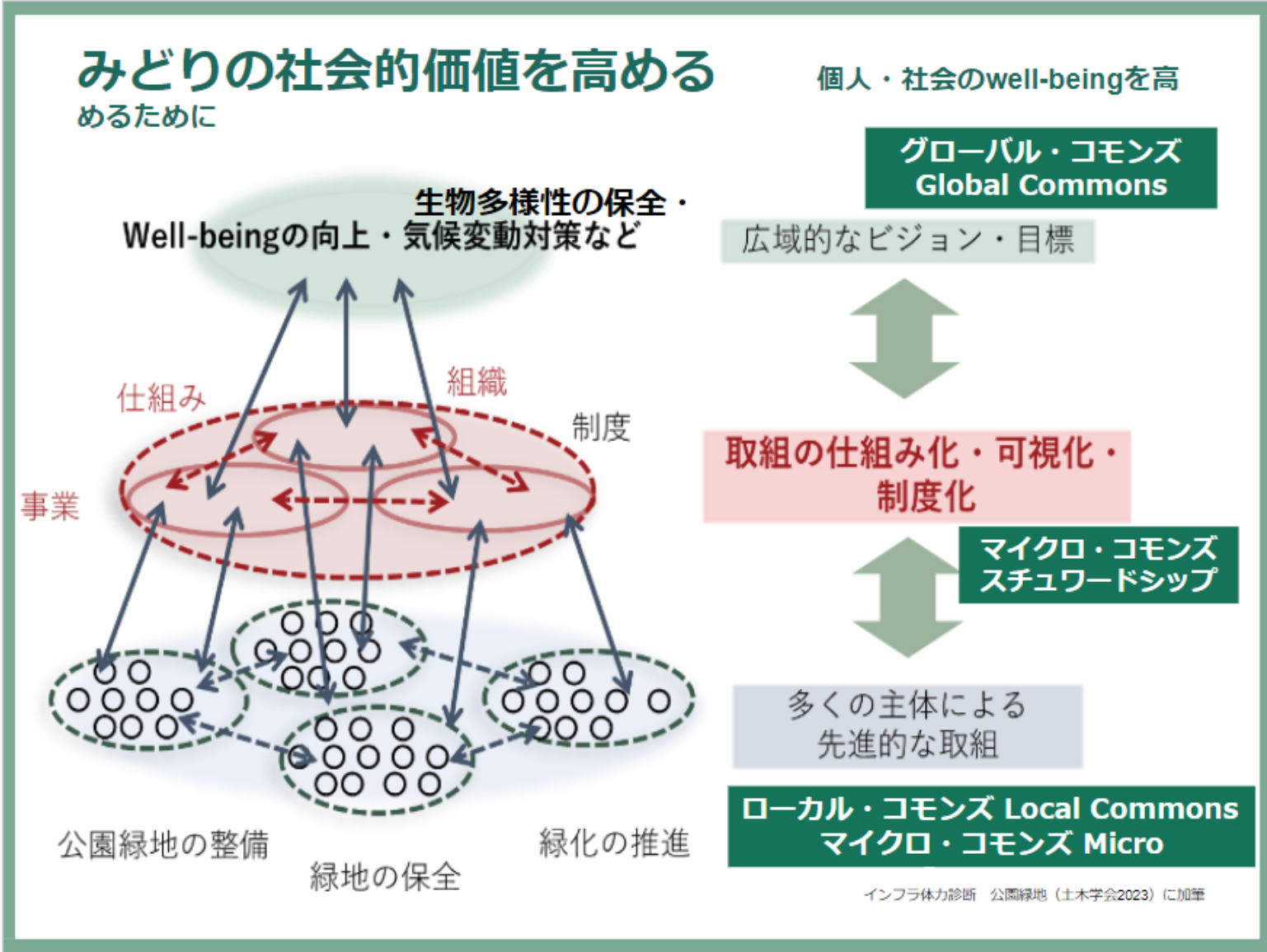
ゴバイミドリ里山ユニット



- 昨年10月に実施したMC3ワークショップで、レモン・イタリア松・ウェストリングアなどの樹木を植付けた。半年が経過し、これらはテラコッタ製や樹脂製のプランターの樹木よりも生育状況がよい。
- 課題は外枠で、軽量・強靱な支持体が必要。里山ユニットを取り寄せ研究する。

本年もワークショップを開催(テーマは未定・東棟屋上庭園は設計終了／西棟は時期尚早…)

参考：竹内智子 千葉大准教授の見解(前年度シンポジウムでの発表から)



みどりのシンポジウム

グリーン・コミュニティの未来へ

～街の小さなみどりを市民の手で共治しよう！～

開催日時	2024年2月26日(月) 18:30～20:45 (18:00 開場)		
会場	北沢タウンホール (世田谷区北沢2丁目8-18)		
参加料	無料	定員	200名
申込方法	コチラのフォームで https://forms.gle/JRvFE53LyqvHd2TN7		

PSACE Portland - Seaside Association of Cultural Exchange

グリーン・コミュニティ
成熟したウェルビーイングな未来では、人びとのくらしは、自然の恵みに支えられている。住民同士は助け合い、コミュニティのつながりが豊やかに保たれている。

世田谷ポर्टランド都市文化交流協会(PSACE)では、昨年から世田谷区の(提案型協働事業)に取り組んでいます。「マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ」の事業は、道路植栽や小規模な公園・緑地などの身近な公共のみどりを、市民の手で管理・利活用していく仕組みを作ることを目指しています。

今回のシンポジウムでは、この事業の目的や実施内容をご紹介します。世田谷のみどりを地域で守り、将来世代につないでいくことの大切さを、みなさまと共に考えたいと思います。

【プログラム】

- I. 基調講演：グリーン・コミュニティの未来へ
浦井史郎氏 (PSACE 顧問)
- II. 「マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ」とは
～道路植栽/公園・緑地/新行倉屋上庭園ワークショップ
- III. トークセッション
竹内智子氏 (千葉大学准教授) + 保坂展人氏 (区長 ほか)

MC マイクロ・コモンズ スチュワードシップ

マイクロ・コモンズ
通常の「コモン」(共用管理地)よりも小さな、近隣住民が気軽に手入れや利用ができるサイズの身近な公共のみどりを、このように呼ぶことにしました。

スチュワードシップ
「財産管理人」の意味です。欧米の先進的な都市には、市民が公園や道路植栽を手入れして、環境づくりに前向きな役割が担い入れられています。この(世田谷版)の創設を目指しています。

北沢タウンホール 地図 小田急線・井の頭線 下北沢駅より徒歩5分 ▶

このシンポジウムは、令和5年度世田谷区提案型協働事業の一環として実施するものです。

事業名： マイクロ・コモンズ・スチュワードシップ
実施団体： 世田谷ポर्टランド都市文化交流協会 (ホームページ: <https://psace.jp/>)
協働の担当課： みどり政策課/庁舎管理担当課/都市計画課
問合せ先： PSACE 事務局 info@psace.jp

世田谷ポर्टランド 検索



マイクロ・コモンズ／ローカル・コモンズ／グローバル・コモンズは、ひとつながりのものである！